



**Q** 電図の結果にWPW症候群とあります。心臓が悪いといわれたことはないのでしょうか? (64歳・女性)

**A** 心臓は規則正しくリズムで全身に血液を送り出していますが、このリズムは電気信号によってコントロールされています。一分間に六十~七十回

健康診断の心電図の結果にWPW症候群とあります。心臓が悪いといわれたことはないのでしょうか? (64歳・女性)

\*

## 心電図でWPW症候群の診断

の割合で、心房で生じた電気信号が心室に到達することによって規則正しく心



朝倉 靖氏

## 紙上診察室

# 不整脈なれば問題なし

心臓が動いているのです。ところが、生まれつき、心房と心室を結ぶ電気の流れがもうひとつある人がいます。これがWPW

波形に変化が表れるためわかります。心電図の記録では区別できない人もいます。心電図でこの病気が見つかる頻度は六百~八百人に一人くらいといわれていますが、実際はもつと多くの人がいると思われ、決して珍しい病気ではありません。

WPW症候群であっても、普通は心配する必要はありません。ただ、一部には不整脈を生じる人がいます。多くの場合、脈の速さが一分間に二百あるいはそれ以上となり、動悸を強く感じ、血圧が下がります。治療が必要になります。治療がありますが、この不整脈のために死に至ることはまれです。これまで不整脈の発作がまったくない人であれば、薬もカテーテル治療も不要です。しかし、一般の人と変わらない生活が可能です。

もし不整脈発作の自覚症状などがあるようなら心臓・循環器の専門医に相談してみてください。  
(豊橋ハートセンター循環器科部長)